

栃木県社会福祉士会会報



〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 発行 一般社団法人栃木県社会福祉士会
TEL 028-600-1725 発行責任者 松永千恵子
FAX 028-600-1730 編集責任者 福原 健治
ホームページアドレス <http://www.tochigi-csw.org/>

62号

発行日 令和6年8月10日

羅針盤



栃木県社会福祉士会の新体制

～「社会を良くするチカラ」の未来への前進～

会長 松永 千恵子



羅針盤	1
役員紹介	2～3
組織図	4
情報の広場	5
福祉士会通信	6～7
栃木県社会福祉士会入会キャンペーン	8
フードバンクにご協力ください	8
栃木県社会福祉士会 メールマガジン登録のご案内	8
会報についてのご意見募集	8
編集後記	8

栃木県社会福祉士会の会員の皆様、この会報をお読みになっている読者の皆様、2024（令和6）年5月26日（日）の総会で再び会長に選出されました松永千恵子でございます。私が会長を仰せつかって3期目を迎えました。大変身の引き締まる思いでございます。

新体制は、松本裕行筆頭副会長、福原健治副会長の他に新たに社会福祉士の実習をご担当なさっている河原典子氏を副会長にお迎えしました。また新任の会員理事として濱崎香織氏、金岩周平氏が加わりました。長らく理事をお勤めになった富田裕之氏がご退任、さらに松本広子副会長もご退任され、松本広子副会長が委員長であった災害福祉委員会の委員長には吉澤洋介理事が就任されました。

外部理事には栃木県弁護士会から溝邊岳秋氏が就任され、監事には絹木憲司氏、齋藤禎氏が新しく就任されました。

世の中に目をやれば、コロナ禍を経て通常の世界が戻ったように思えますが、貧困、虐待孤独、孤立、格差などの福祉的課題は、解消の方向に向かうどころか、その状況が固定する気配すら感じられます。また世の中の流れとしてデジタル化、AIサービスの活用が進んでいます。しかし福祉の対象者は「デジタルバイド」そのものです。このような社会にあって断らない相談、福祉何でも相談を標榜する「地域共生社会」の現場では、実際、相談援助や連携で力を発揮している社会福祉士の活躍が求められています。

社会福祉士は、世の中の変化を先取りし、クライアントの課題に寄り添い共に解決を図ることで、クライアントの状況や社会状況を良くすることに貢献していきます。つまり私たち社会福祉士は日々精進し、自ら変わり続け、未来を切り拓く「社会を良くするチカラ」であるといえます。

第32回日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会栃木大会（2024（令和6）年6月22日（土）、23日（日））開催のために、実行委員会委員、そしてボランティアスタッフ75名は丸となって準備を行い、当日を迎えたわけですが、1000名を超える想像以上の参加者への対応に必死でありました。全国大会が盛会の内に終了しほっとしています。この全国大会のおかげで、お互いの気持ちがより一層通じ合い、会として持っている力を十分に発揮できるようになったと思います。栃木県社会福祉士会の新役員一同は、全国大会の経験によりパワーアップされた力（ちから）を基に、社会福祉士という国家資格の継続的な発展のため会員の皆様のお力となるよう、そして本会自体も「社会を良くするチカラ」として進んでまいります。

これからも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



栃木県社会福祉士会 理事・監事紹介

掲載内容は、①氏名 ②ふりがな ③所属名称 ④職種名 ⑤マイブーム ⑥社会福祉士会役員になつての抱負

会員理事 12名

- ①阿部 和史
- ②あべ かずふみ
- ③株式会社ソーシャルワーク和
- ④代表取締役、主任介護支援専門員、相談支援専門員
- ⑤キックボクシング、サッカー、キャンプ、ツーリング
- ⑥栃木県社会福祉士会での理事もいつのまにか4期目となり、権利擁護委員会から司法福祉委員会の委員長へ移動となりました。司法福祉委員会は設立して、間もない委員会ですが、入口支援や更生支援計画、リーガルソーシャルワーク研修の実施、司法福祉連絡協議会の設立など、行うことが山積みの状態です。自分とても一人では業務を担っていくことが出来ませんので、委員会に参加していただいた皆様の協力のもと、着実に委員会の肉付けを行っていかねばと考えています。興味ある方はぜひお声がけください。



- ①阿部 千亜紀
- ②あべ ちあき
- ③合同会社OWL Tochigi LLC
- ④社会福祉士、介護支援専門員
- ⑤読書、映画鑑賞、朝ドラ、オカリナ合奏
- ⑥会員のみなさまのご意見やご要望を伺いながら、役割を果たしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



- ①金岩 周平
- ②かないわ しゅうへい
- ③さくら市地域包括支援センター而今
- ④主任介護支援専門員
- ⑤ぬい撮り DJ
- ⑥今年度より理事を務めさせていただくことになりました。生涯研修センターを担当させていただきます。受講生が少しでもストレスなく研修に参加していただけるように取り組みます。



- ①河原 典子
- ②かわはら のりこ
- ③学校法人国際医療福祉大学 居宅介護支援事業者マロニエ苑
- ④管理者／相談室長
- ⑤神社仏閣めぐり・好きなアーティストのライブ鑑賞
- ⑥理事として2期目、またこの度、副会長を仰せつかることとなりました。前期に引き続き、生涯研修センターで実習指導者講習会を担当させていただきます。その他、栃木県災害福祉支援チームDWATワーキンググループ構成チーム員を兼務しております。



皆さまとの出会いや繋がり力を大切に一つ一つ丁寧に努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

- ①小口 みほ子
- ②こぐち みほこ
- ③有限会社ふきのとう
- ④代表・デイサービスふきのとう施設長／介護支援専門員
- ⑤「虎に翼」朝ドラの続きが待ち遠しいと思うのは初めてです。見逃し配信を利用して全話視聴しています。
- ⑥4期目の権利擁護センターぱあととなあちぎ担当理事を務めさせていただくことになりました。微力ですが、会員の皆様のお役に立てるよう尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



- ①鈴木 康之
- ②すずき やすゆき
- ③特別養護老人ホーム ふじやまの里
- ④社会福祉士、介護支援専門員
- ⑤キャンプ、釣り
- ⑥この度、当会理事を務めさせていただくこととなりました。社会福祉評価委員会にも所属しており、今まで多くの方々との関わりやお話を聴く機会を頂きました。この経験を少しでも当会への一助となるように尽力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



- ①濱崎 香織
- ②はまさき かおり
- ③ソーシャルワークあお
- ④独立型社会福祉士
- ⑤庭木の剪定と草刈り、畑で野菜栽培
- ⑥今年度より、権利擁護委員会の担当理事を務めさせていただきます。入会して丸10年。当会の各研修や委員会での活動を通して、様々な分野の支援に携わる方々との交流や学びを得ることができました。このような機会を与えてくださった当会に感謝し、これまでの経験を活かして微力ながら会員皆様のお役に立てるよう尽力いたします。



- ①菱沼 勲
- ②ひしぬま いさお
- ③相談支援センターきらり
- ④主任相談支援専門員
- ⑤剣道、アクアリウム
- ⑥理事になって4期目に突入です。日常業務と家庭と会の仕事と、忙殺されながら時間が過ぎるのがとても早く感じます。



それでも毎日何かしらの楽しみを見つけ、気持ちを整えながら業務に取り組んでいきたいと思っています。

- ①福原 健治
- ②ふくわら けんじ
- ③社会福祉法人至誠会
特別養護老人ホーム晴風園
- ④施設長
- ⑤RUN伴、一人カラオケ、ゴルフが上手になりたい…
- ⑥理事として4期目となりますが、広報委員も兼務しておりますので、当会の活動紹介や情報提供で、会員同士・関係機関等の情報交流促進に貢献できるように努めたいと思います。更に会員募集もPRしていきます。



- ①松永 千恵子
- ②まつなが ちえこ
- ③群馬医療福祉大学、とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会副代表
- ④教員
- ⑤「寅に翼」！ はまりました。見逃したときは〇〇プラスで見えています。
- ⑥会員の皆様のご期待に添えるよう励んでまいります。毎週木曜日には社会福祉士の事務所に来ています。何かありましたら、ご遠慮なくおっしゃってください。どうぞよろしくお願いいたします。



- ①松本 裕行
- ②まつもと ひろゆき
- ③OWL.Tochigi LLC
- ④代表
- ⑤高校野球観戦
- ⑥理事として最終期となります。副会長、そして実行委員長として社会福祉士会全国大会栃木大会に参加させて頂きました。全国から約1,100名の方々にご参加いただき大盛況でした。多くの会員の皆様にボランティアとしてご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。最後の二年間、理事として社会福祉士の知名度向上に努めます。よろしくお願いいたします。



- ①吉澤 洋介
- ②よしざわ ようすけ
- ③一般社団法人南栃木社会福祉士事務所 相談支援事業所Well-being
- ④代表理事／管理者兼相談支援専門員
- ⑤ボクシング観戦（Live & 映像）、餃子とハイボールで晩酌
- ⑥理事2期目、全国大会も終わり、何か皆様へ残せるよう努めます。



外部理事 2名

- ①溝邊 岳秋
- ②みぞべ たかあき
- ③大銀杏法律事務所（栃木県弁護士会所属）
- ④弁護士
- ⑤旅行。寺社仏閣巡り。育児（1歳の息子の育児を楽しんでいます）
- ⑥今年度より外部理事を務めさせて頂くこととなりました。日頃より栃木県弁護士会の活動にご支援、ご協力頂き、心より感謝申し上げます。弁護士としての専門性を活かして、皆様の活動にお役に立てるよう取り組みたいと思います。よろしくお願いいたします。

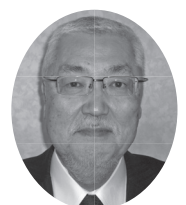


- ①村井 邦彦
- ②むらい くにひこ
- ③宇都宮市医師会
- ④在宅医療・社会支援部担当理事
- ⑤子どもと登山
- ⑥医療・介護分野では、お金や法律・制度、権利擁護等の相談を必要とする「解決困難事例」が増えており、宇都宮市に「エールU」という相談窓口や「宇都宮市後見支援センター」が設置されました。宇都宮市医師会では「住むだけで健康になるまちづくり」を目標に、健康格差の縮小、車が無くても生活できる街を目指しています。引き続きよろしくお願いいたします。



監事 2名

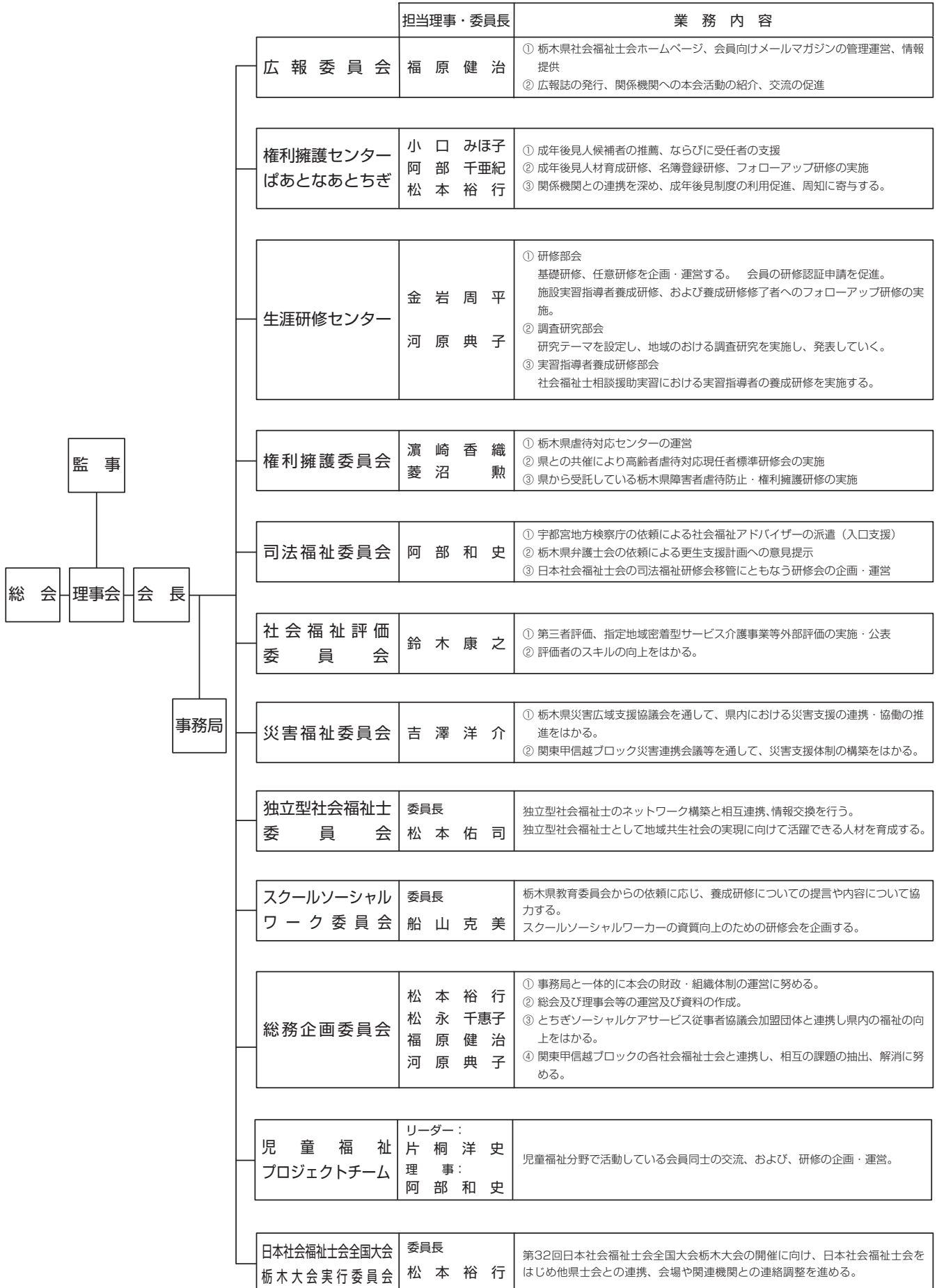
- ①絹木 憲司
- ②きぬき けんじ
- ③栃木介護福祉士専門学校
- ④学校長
- ⑤ありとあらゆるジャンルの音楽・芸能を聞くこと（CD1000枚・レコード500枚・ハードディスクに2万曲）
- ⑥本年度より栃木社会福祉士の監事を務めさせていただきます。現在は介護福祉士養成学校で介護福祉士の養成を行っています。昨今の福祉問題は介護・社福・精神の枠組みを超えて複雑・多様化しています。3国家資格の枠組みを超えて問題を共有することが求められています。これからも監事としてこれらの各団体との連携しながら社会福祉士の発展に関わっていききたいと思います。



- ①齋藤 禎
- ②さいとう ただし
- ③社会福祉法人栃木県社会福祉協議会
- ④経営指導室 室長補佐
- ⑤キャンプ、Jリーグ観戦
- ⑥今年度より監事を務めさせて頂くことになりました。よろしくお願いいたします。20年ほど前、事務局長を務めさせて頂きましたが、社会福祉士の活躍の場が大きく広がっていると感じています。微力ながらお役に立てるよう頑張りたいと思います。



2024～25年度 一般社団法人 栃木県社会福祉士会 組織図



情報の広場

第32回 日本社会福祉士会全国大会・ 社会福祉士学会栃木大会報告

2024年（令和6年）6月22・23日、ライトキューブ宇都宮にて開催されましたが、全国から約1100人の方々にご参集いただき、盛会のうちに終了することが出来ました。

ご協力を賜りました多くの皆様、本当にありがとうございました。

「参加された栃木県社会福祉士会 鈴木隆浩さんから感想をいただきました」

松本裕行大会実行委員長の開会の言葉から幕開け、



開会式（西島会長挨拶）

厚生労働省の吉田氏から国レベルで議論されている社会福祉士の在り方を提言いただいた後、同志社大学名誉教授 上野谷加代子先生による記念講演、地域共生社会にある社会福祉士の役割や意義に関してのお話で、貧困、障がい、高齢、児童、それぞれ独立しているものではなく、複雑に絡み合うのが「地域」その地域の人間関係を繋ぎ紡ぐのが社会福祉士で



基調講演
（同志社大学上野谷名誉教授）



記念講演
（ひばりクリニック高橋先生）

あれ、という解釈をしました。流石は関西の先生。笑いの絶えない素敵な講演でした。

そして、職能団体4団体によるシンポジウム。それぞれの団体の課題の提言とともにコメンテーターの大友先生の言葉が力強く響きました。初日の最後はお笑い芸人「U字工事」さんの漫才から始まる大懇親会！



学会（分科会）

文字通り全国津々浦々からお越しの社会福祉士が集い繋がる素晴らしい会でした。北海道の方と沖縄の方が語り合っていた姿は、感激でしたね！

2日目、運営ボランティアに参加したこともあり、分科会は全く

聴くことができませんでしたが、そもそも各分科会で会場に入りきれないほどの来場者だったという大盛況ぶり！それだけでも嬉しくなりました。私自身もポスター発表の共同研究者として参画しておりました！ほとんど発表の場にはいられていませんでしたが、仲間からは見学者が絶えずいらしていたと聞き、価値あるものを続けているという実感も味わう事ができたので、大きな収穫を得られたと思います。

大会の最後を飾ったのは、ひばりクリニックの高橋昭彦先生。穏やかな口調で、熱い言葉を紡いでおられました。響いた言葉は「目の前のことをしなさい」というシスターの言葉

と「もがかなきゃダメですよ。もがくと誰かが手を差し伸べてくれます」という高橋先生の言葉、内容もさることながら、この二つの言葉

が深く胸に刺さりました。自分は、やり尽くしてもいないし、もがきも全然足りないと感じ、未熟さが身に染みた思いです。

社会福祉士としてのアイデンティティを確認しつつ、熱い思いを再燃させていただいた素晴らしい全国大会でした！

栃木県社会福祉士会の皆様、日本社会福祉士会の皆様、そして、全国の社会福祉士の仲間の皆様、本当にありがとうございました。

久しぶりに「祭りの後」感を感じつつも、間違いなく明日からの活力になりました。



スペシャルゲストU字工事さんとのクイズ大会



なお、参加申込いただいた方は、10月31日（木）までオンデマンド配信をご覧いただけます。



ポスターセッション



物販コーナー



懇親会 国際医療福祉大学ジャズ研

栃木県社会福祉士会のブロック会・委員会・PT（プロジェクトチーム）の活動を紹介する掲示板です。

福祉士会通信

社会福祉士の皆さま、日頃の実践の質を高めるため、福祉士同士の輪をつくるため、是非会活動に参加しましょう。福祉士以外の方におかれましては、ブロック会等で研修会等を企画しております。是非ご参加ください。

お問い合わせは、栃木県社会福祉士会までお願いします。

栃木県社会福祉士会事務局

野尻政彦事務局長は、この度、理事をご退任されましたが、事務局業務を継続してくださり、新たに、倉持真弓元理事が加わりました。

総務企画委員会

松本 裕行

5月26日（日）13時30分～とちぎ福祉プラザにて一般社団法人栃木県社会福祉士会第11回定時総会が開催されました。5月26日現在の正会員数582名、当日の出席正会員数31名、定款第19条による書面評決者数275名によって、第1号議案「2023年度事業報告」は全員の承認を以って可決、第2号議案「2023年度収支決算及び監査報告」も全員の承認を以って可決、第3号議案「役員選任案」は会員理事12名、外部理事2名、監事2名について信任投票の結果、信任31票、書面評決による承認数274により承認されました。また、社会福祉士会全国大会栃木大会を2024年6月22日（土）、23日（日）にライトキューブ宇都宮にて開催し、全国から約1,100名の方々が参加され大いに盛り上がりました。ご協力を賜りました会員の皆様、ありがとうございました。

権利擁護委員会

濱崎 香織

当委員会では、権利擁護についての理解を深めるため、現在、虐待対応に関することを中心にして、以下の各部会で活動を行っています。

- ① 研修部会：県と共催の虐待対応研修の企画運営
- ② 交流部会：県弁護士会との権利擁護に関する勉強会や交流会の企画運営
- ③④ 虐待対応センター（高齢）（障害）：県弁護士会と連携した県市町への虐待対応専門職チーム派遣、虐待対応研修の実施

委員会メンバは希望する部会に参加して実際の活動を行います。複数部会への参加はもちろん、部会には参加せず委員会にのみ所属することも可能です。今年度は、委員会内の交流を図るための全体定例会や勉強会を開催する予定です。当委員会にご興味を持たれた方は、お気軽にご連絡ください。

生涯研修センター

金岩 周平

・基礎研修Ⅰ（集合研修年間2回）、Ⅱ（同9回）、Ⅲ（同10回）を運営しております。成年後見人養成研修受講や、認定社会福祉士取得を目指す方にとって基礎研修は必修となります。

また、皆様に自己研鑽の機会を提供する任意研修も企画・運営しております。詳細が決まり次第ご案内いたします。

- ・実習指導者養成研修を今年度は11月23日・24日（23日オンライン、24日集合研修）に行います。
- ・調査研究委員会では、県民の福祉の向上に資する調査研究活動を行っています。昨年度行った調査研究活動を今年6月の全国大会で第一弾の学会発表を行いました。今後は社会福祉士会の学会誌への投稿、調査研究報告書をまとめる予定です。

社会福祉評価委員会

鈴木 康之

社会福祉評価委員会の活動は、主に第三者評価と外部評価です。第三者評価の活動は、障がい、児童保育、高齢者福祉が評価対象です。サービス事業所が提供するサービスの質に関して、客観的な立場から評価する事業です。外部評価の活動は、認知症対応型共同生活介護事業所（認知症対応型グループホーム）が行う事業所に対して評価機関が客観的に評価する事業です。

どちらの活動にも「評価」という言葉が入っていますが、事業所の欠点を指摘したり、指導したりすることではありません。事業所の方々が普段から努力されていること、工夫していることを評価する事業です。事業所の方々が行っている、普段からの取り組みや努力を様々な方々に知って頂けるように、両活動を進めていきたいと思っています。

権利擁護センターぱあととなあとちぎ 小口 みほ子

今年4月から新たに11名の名簿登録者が加わり103名となりました。昨年度裁判所からの推薦依頼も100件を超え、多くの名簿登録者が後見活動をしている状況です。

他府県から比べるとまだまだ発展途上ではありますが、組織は徐々に大きくなり、充実した後見活動ができるようフォローアップ研修を年6回開催しています。

今年度は成年後見人材育成研修の申込者が少なく、栃木県での開催を見送りました。希望者の皆様にはご迷惑をおかけしますが群馬県で研修を受講いただいております。今年度基礎研修Ⅲ受講中の皆様、終了後はぜひ成年後見人材育成研修を受講いただき権利擁護センターぱあととなあとちぎの会員となっていただけると幸いです。

また、各市町社協法人後見運営委員会委員、成年後見利用促進協議会（中核機関）委員等への派遣、市民

後見人養成研修講師の派遣等活動の幅が広がっております。

広報委員会

福原 健治

広報委員会では、ホームページや会報などを通じて、栃木県社会福祉士の活動内容報告や研修会・求人などの情報提供をさせていただいております。

この度は、全国大会栃木大会に向けてのPR活動や開催要綱・抄録集作成にも関わらせていただきましたが、お陰様で多くの皆様にご参加いただき、大盛況のうちに終了することが出来ました。ご協力くださいました多くの皆様、ありがとうございました。

災害福祉委員会

吉澤 洋介

災害福祉委員会は、現在10名で構成しています。主な活動としては、①栃木県災害広域支援協議会を通じた県内における災害支援、②関東甲信越ブロック災害連携会議等を通しての広域災害における支援、③福島県避難者住宅確保・移転サポート活動などです。

大規模な災害や感染症など、様々なリスクにおいて「備え」は大切です。またその「備え」を行う時や災害が起こった時には、人や組織を繋げて「地域」で対応することが求められています。私たちソーシャルワーカーの専門職団体がその様な時に何が求められるのか、何をしなければいけないのか、共に考え行動してみませんか。会員皆様の当委員会への入会お待ちしております。

県北ブロック

福原 健治

コロナ禍以降、しばらく活動を休止しておりましたが、全国大会栃木大会も一段落しましたので、そろそろ県北ブロックの活動を再起動したいと考えております。

まずは、飲みものにケーションで作戦会議をしたいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

独立型社会福祉士委員会

松本 佑司

当委員会では今年度、多数の社会福祉士事務所が取り組む【事務委任契約・死後事務委任契約】をガイドラインに沿った、契約・支援が適切に行えるよう準備を進めています。

そして「独立型社会福祉士が、どこに、どのような支援が得意な人材がいるのか可視化してもらいたい」との要望を受けたこと、更に宇都宮市医師会様より協力の申し出があり、医師会HPに社会資源として情報掲載・検索ができるよう準備いただいております。

また、下半期に障害年金に関して社会保険労務士さんに話題提供をいただく予定になっております。

独立しても、いなくても委員会加入や話題提供会に参加が可能です。社会福祉士として少しでも関心がありましたら、ご連絡ください。

スクールソーシャルワーク委員会

船山 克美

スクールソーシャルワーク委員会では、全国大会栃木大会において、昨年度任意研修を行った「改訂生徒指導提要」の新しい生徒指導の観点から「2軸3類4層の重層的支援体制構築モデル」を活用し、SSWが行う業務としての「学校アセスメント」を行う際の実践例を提案させていただきました。SSWが行う「学校アセスメント」は、大変重要な業務でありながら、SSW自身もその方法が手探りな状態が続いている現状であることが多かったため、参加された全国のSSWの皆様から、「現場に戻ったらぜひやってみます」というお言葉を頂きました。今後のSSWの業務において多くのSSWへと広がっていくといいなと感じています。

また、委員会での今後の活動として、県教育委員会主催の養成講座に今年度も協力していきます。さらに、SSW委員会自体でもSSWの周知と資質の向上に向けた入門講座（仮題）を今年度は企画中です。多くの皆様にSSWを知っていただき、さらにSSWの世界が広がっていくことを期待しています。

司法福祉委員会

阿部 和史

以前より行っている検察での入り口支援のアドバイザー派遣や弁護士の依頼を受けて起訴され罪に問われた障がい者や高齢者の方への更生支援計画作成を行っています。また、精神保健福祉会や弁護士会との合同での司法福祉連絡協議会（仮称）を検討しているところです。司法福祉に関わる業務を他の職能団体と連携し行っていく事でより効率の良い支援が可能になると考えられます。また、日本社会福祉士会が主催していた、リーガルソーシャルワーク研修を栃木県社会福祉士会主催で開催していく事も検討しています。まだ色々と試行錯誤状態も多いですが委員会に参加していただいている委員の協力のもと、前に進めていると実感しています。興味のある方はぜひお声がけください。

児童福祉プロジェクトチーム

阿部 和史

児童福祉プロジェクトチームのメンバーを募集したところ、多くの人にお集まりいただき、その運営を始める事となりました。元々スクールソーシャルワーク委員会も設立され、活動されているところではあるのですが、スクールソーシャルワーカー以外で児童福祉に関わっている社会福祉士の活動の場がない事に危機感を覚え、次代の福祉を担っていく子供であり、その子供に関わる業務を行っている社会福祉士の研鑽の場が必要であると考え、プロジェクトチーム立ち上げました。詳細な活動内容は、まだ試行錯誤中ですが、これからみんなでもっと良いものに作り上げていきたいと考えています。興味のある方はぜひお声がけください。

社会福祉士会への入会キャンペーン実施中

これからの社会福祉士会の発展のため、若年層の方に向けて、初年度の年会費・入会事務手数料を免除するキャンペーンを、実施しています。この機会に入会をご検討ください。

- ・年会費（通常料金） 15,000 円 → 0 円
- ・入会事務手数料 2,000 円 → 0 円

キャンペーン期間：2022年度より3年間（無料となるのは、入会初年度のみです）

～2024年度までとなります～

対象者：栃木県社会福祉士会への入会手続き時、30歳未満の方

フードバンクにご協力ください

新型コロナや物価高騰の影響で生活に困り、フードバンクを利用せざるを得ない方が急増しております。

栃木県社会福祉士会では「フードドライブ」を開発しております。「フードドライブ」とは、家庭などで食べきれないで余っている食品を持ち寄り、施設、フードバンクなどに提供する活動のことです。とちぎ福祉プラザ3階の共同事務所に「きずな BOX」を用意しておりますので、研修会や会議で福祉プラザにお越しの際には、一品でも結構ですので、ぜひお持ちください。なお、お預かりした食品は、フードバンクうつのみやー「もったいない」から「ありがとう」へ（fbu2189.org）にお届けさせていただきます。また、お持ちい

ただきたい食品例（お米、レトルト食品、缶詰、乾物、お菓子など）、NG食品例（野菜、水）となりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

また、長引くコロナ禍の影響で、非正規雇用の女性や学生等が、経済的困窮で生理用品を買えない「生理の貧困」が新たな課題に浮上しております。県内のフードバンクでは食品とは別に既に配布が始まっておりますので、とちぎ福祉プラザ内共同事務所のきずなボックス、または、県内各地のフードバンクに直接お持ちいただければと思います。

なお、品物をお持ちするのが難しい場合は、事務所に募金箱も設置しております。

<栃木県社会福祉士会メールマガジン登録のご案内>

広報委員会ではメルマガ【栃木県社会福祉士会「情報交流の場」】で、研修会の案内や職員募集、国や県内等の新しい情報等を配信しております。

ご希望の方は下記アドレスからご登録してください。

なお、申し訳ございませんが、「docomo.ne.jp」「ezweb.ne.jp」「t.vodafone.ne.jp」等のドメインご使用のメールアドレスには配信が出来ない方もいらっしゃるの、出来ればそれ以外のアドレスでの登録をお願いいたします。

info@tochigi-csw.sakura.ne.jp

- ・件名に『メルマガ登録希望』というタイトルをつけて、本文に「氏名」、「会員番号」、「受信用のメールアドレス」を、メールにて送信してください。

【会報についてのご意見や投稿を募集しております！】

取り上げて欲しい内容や会報の感想、また掲載して欲しい投稿をお寄せください。

ご意見や投稿には、件名を「会報の意見」として、事務局メールアドレスにお送りください。

Mail：info@tochigi-csw.sakura.ne.jp

皆様の貴重なご意見を、会報作りの参考にさせていただきます。

編集後記

日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会栃木大会は、全国の同士と意見交換したり、旧友に会って近況報告し合ったり、有意義なひと時でした。またいつか会える時まで、自己研鑽していきたいと思います。

さて、広報委員会では一緒に広報活動（会報作成がメイン）を募集しています。委員会はZoomで行っています。会報作り等を通してネットワークも広がります。興味のある方は、事務局までご連絡ください。（長）

広告



誰かがチャレンジャー！
フレンドへGO!

株式会社フレンド
小山市羽川524-2 TEL.0285-23-2228

「中小企業からニッポンを元気にプロジェクト」
公式アンバサダー 郷ひろみ

21世紀の健康と福祉をサポート

RECRUIT



FRIEND



薬局 介護 福祉用具 生活支援
リラクゼーション 海外

※広告掲載について、ご希望・お問い合わせの方は、事務局までご連絡ください。